

加工食品



福岡県 鶴味噌醸造株式会社

『味噌、味噌加工品を東アジア、ヨーロッパへ』

【主な品目】

合わせみそ、米みそ、白みそ、相撲味噌、その他

【主な輸出先国・地域】

台湾、香港、フランス、その他15カ国

【輸出取組の概要】

- ◆ 国内外の商談会、展示会への積極的な参加、活用。
- ◆ 各国の文化、需要、輸出規制の調査、情報収集、分析。
- ◆ 上記分析から最適な商品の開発、提案。

【輸出実績】（平成10年度より輸出開始）

	輸出額 (対前年比)	出荷時期
令和3年度	119%	通年
令和2年度	118%	
令和元年度	115%	

【効果があった取組】

取引先の意見を積極的に取り入れた商品開発。
また、逆に『Made in Japan』を前面に出したパッケージデザインを使用。

【輸出後に抱えた課題】

- 1 輸出担当人材不足（輸出手続事務・外国語対応）。
- 2 現地ニーズの把握、販路の拡大。
- 3 輸出商談の際、国際認証の取得状況を確認する取引が増えた。

【生じた課題への対応】

- 1 間接輸出、OEM、小ロットにて対応。
- 2 商社、貿易会社との密な関係構築。展示会等での試食、使用方法の説明。
- 3 HACCPの取得。

【対応の結果】

- 1 輸出時の事務手続きの軽減（直接輸出時よりコスト減）。
- 2 情報共有が気軽にでき、ニーズの把握、商品開発、販路拡大。
- 3 HACCP取得によるブランド力の向上、販路拡大。

【今後の課題・展望】

- 1 更なるブランド力向上、販路の拡大。
- 2 現地のニーズに応えた新商品の開発・提案。
- 3 HACCPより基準の高い食品安全マネジメントシステムの取得。



フランス「Sirha」商談会の様子



台湾試食販売の様子

【活用した支援・施策】有機JAS認証等支援事業、国内外のJETRO食品輸出商談会、FOODEX、輸出EXPOへの参加

【ウェブサイト】 <http://www.tsurumiso.jp/>

【連絡先】 担当者名：前原 修、T E L：0944-73-2166